



10月に入ると、お送り時刻には日が翳る一方で、日中はまだまだ暖かい日が続き、公園あそびでは、汗だくになりました。そして、10月のメインイベントは、そう、ハロウィンです。マントや帽子、リースを工作で作り、趣向をこらしたゲームで盛り上がりました。さらに、春



に進学・卒業を迎える利用者の保護者さまと、面談や日々のやりとりを通じて、よりよい移行への理解と支援に努めました。また、10月～12月は職員の研修を充実するべく、相談支援・児童発達支援の研修を始め、虐待防止や性行動への支援、SSTなど、全職員が参加します。

11月は3名合同の誕生日会やプラネタリウム鑑賞など、楽しい活動を予定しています。今月の「にじのはし」もぜひお楽しみください。

今年もハロウィンパーティー🎃でもりあがりました！



10月31日(水)のハロウィン当日は、職員も仮装をしてお迎えに出かけました。

壁には、利用児さんが工作でつくったハロウィンリースを飾り、クモの巣柄のテーブルクロスに、クモやいもむしをかたどったお菓子を作るなど、職員も力が入ります。

さっそくパーティーがスタート。まず、ハロウィンにちなんだクイズの時間。ハロウィンのカボチャは、元々は〇〇だった」など、三択問題をみんなで考えました。次は目玉の絵を描いたボールを使ったスプーンリレーです。職員も参加して、何度も落としながら本気で競争。さらに、箱に手を入れて中身を当てるハロウィン当て物箱。横から「あ、それ生きてるかも！」などと、声がかかります。それぞれのゲームで勝った人には小さなお菓子が配られました。

さて、パーティーのメインイベントは、やっぱりピニャータ。去年から用意していたおぼけの顔の中にお菓子を入れて棒にぶら下げ、順番に叩いて、自分が落としたお菓子を貰いました。最後は、職員室のドア前で「トリックオアトリート」。みんなが大きな声を出すまで、「聞こえないなあ」という返事。建物の柱が震えそうな大声で、やっとドアがあいて、ハロウィンのお菓子が配られました。ハロウィンは、れいんぼーではクリスマス会に並んで盛り上がるイベントです。今年もみんな、楽しんでくれたでしょうか。



紫金山公園に行ってきました！

10月13日(土)は、久々の公園あそびで、れいんぼーから車で5分、紫金山公園に行ってきました。

台風の被害で、公園の樹木は倒れたり折れたり、散策するには危ないので、池を眺めたり、遊具で遊んですごしました。ローラー付きの長い滑り台を何度もすべり、最後には汗だくになって、水筒のお茶をぐくぐく飲みほしました。土曜日や学校休業日を利用して、これからも身体を思い切り動かす機会を持ちたいと思います。



10月のお誕生日会



10月4日(木)は「10月のお誕生日会」でした。恒例の誕生日インタビューのあとは、お菓子作りが大好きなお誕生月の子にちなんで、スイーツにまつわる雑学クイズで楽しみました。シュークリームのシューは、フランス語で、ある野菜指しますが、さてなんでしょう？他にもお菓子が生まれた偶然のできごとや、誕生日ケーキのろうそくを吹き消すときの願い事など、ちょっとした雑学を知ることができました。



さて、れいんぼーでは、不公平を避けるため、1年間飾り付けやプレゼント、お菓子などを大きく変えないように配慮しています。11月の誕生日会から、内容が少し変わり、お子さまにとって去年のお誕生日会とは違うものが貰えるよう計画しています。



10月の活動プログラムより



10月の工作プログラムは、ハロウィンの仮装のとんがり帽子とマント、壁飾りのリースを作りました。料理プログラムでは、ホクホクのかぼちゃをたっぷり使い、ジャック・オー・ランタンの形に仕上げた手作りパンプキンクッキーを作り、ご自宅へのお土産にしました。翌日の連絡帳の通信欄に、「おいしかった」とコメントを頂き、作った子もうれしかったのではないのでしょうか。



英語プログラムでは、外国人の転校生がやってきたという設定で、簡単な自己紹介の練習をしました。ゲーム大会では、紙相撲や、1分間をぴたり当てる1分ゲームなどを、



運動プログラムでは、風船バレーが盛り上がりました。音楽系プログラムは、ドラムレッスン以外にカップダンスのステップアップ、自由あそびの時間には、エアサッカーやミニカーレースなど、新しいおもちゃも登場しました。個別支援計画に沿った個別課題では、目と手の供応の訓練のための数字タッチ遊びなども開始しました。

